

2014年 5月 27日
株式会社アコーディア・ゴルフ

報道関係者各位

コースのクオリティにこだわるゴルファーがターゲット

「TROPHIA GOLF (トロフィア・ゴルフ)」の第2号ゴルフ場誕生

6月1日(日) 習志野カントリークラブ キング・クイーンコース(千葉県)をブランドリニューアル

株式会社アコーディア・ゴルフ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:鎌田 隆介)は、コースクオリティにこだわるゴルファーをターゲットとし昨年10月に生まれた「TROPHIA GOLF (トロフィア・ゴルフ)」の第2号ゴルフ場として、2014年6月1日(日)に習志野カントリークラブ キング・クイーンコース(千葉県)をブランドリニューアルいたします。

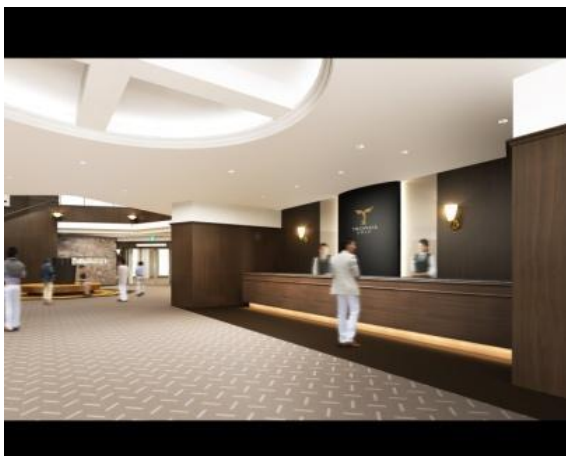
当社は、昨年度より今後のゴルフ人口の高齢化と減少に備え、アコーディア・ゴルフブランドのイメージである「カジュアルで楽しいゴルフ」では応えられない顧客ニーズに対し、複数のブランドを持つことで対応していく「マルチブランド戦略」を推進しております。そのうち、ゴルフを制する喜びを知るプレーヤーの真のステージを目指す「TROPHIA GOLF (トロフィア・ゴルフ)」を2013年10月に石岡ゴルフ倶楽部(茨城県)でスタートさせました。

この度、新たに「TROPHIA GOLF (トロフィア・ゴルフ)」として生まれ変わった習志野カントリークラブ キング・クイーンコースは、1965年11月3日開場。先ごろ、2016年の日本シニアオープンゴルフ選手権の開催が決定した当ゴルフ場は、1968年の日本プロゴルフ選手権の開催を皮切りに、セベ・バレステロスが優勝した1977年の日本オープンゴルフ選手権、1974年から24回連続で開催された「サントリーオープン」を含め、数々のプロトーナメントが開催されてきました。また、アマチュアゴルフの大会を多く受け入れてきた実績もあり、現在の日米トッププロが若き日に出場した日米大学対抗ゴルフ選手権、日本女子アマチュアゴルフ選手権、クイーンシリキットカップアジア太平洋女子招待ゴルフチーム選手権など、トップアスリートの活躍を見守ってきました。

今回のブランドリニューアルでは、このような当ゴルフ場の伝統を守り、今後さらに良いコースクオリティを提供できるようなコースセッティングにいたしました。フェアウェイは、石岡ゴルフ倶楽部同様に、常時ダイヤモンドカットに刈り込み、ラフには20mm~30mmのファーストカットを作り、その外側のラフの長さも40mm~60mmに設定いたします。そして、グリーンは、プロトーナメント並のステインプ10~11フィートを目処に整備*。ピンフラッグ、ヤーデージ表示杭なども一新し、プレーの度に、まるでプロトーナメントでプレーしているような感覚を味わっていただけます。加えて、クラブハウス1階のロビーと2階のレストランもリニューアルし、2階のラウンジスペースでは、当ゴルフ場の歴史に関する展示を行うスペース「レジェンドウォール」を設けます。

※コースセッティングは、季節、天候等により、目標通りに設定できない場合がございます。

アコーディア・ゴルフでは、今後、お客様のニーズを見極めた上で、各ゴルフ場のコースのレイアウトやコンディション、顧客層を考慮し、マルチブランド戦略を展開してまいります。



【フロントイメージ図】



【ロビーイメージ図】



【レジェンドウォールイメージ図】



【キングコース16番】

【習志野カントリークラブ キング・クイーンコース トーナメント開催実績】

日本プロゴルフ選手権	1968年	優勝：島田幸作	
関東プロゴルフ選手権	1973年	優勝：尾崎将司	
東京チャリティクラシック	1974年	優勝：安田春雄	
サントリーオープン			
1974年	優勝：尾崎将司	1986年	優勝：G・マーシュ
1975年	優勝：山本善隆	1987年	優勝：須貝昇
1976年	優勝：G・マーシュ	1988年	優勝：尾崎健夫
1977年	優勝：草壁政治	1989年	優勝：L・ネルソン
1978年	優勝：金本章生	1990年	優勝：中村通
1979年	優勝：草壁政治	1991年	優勝：尾崎直道
1980年	優勝：B・ロジャース	1992年	優勝：尾崎直道
1981年	優勝：B・ロジャース	1993年	優勝：板井榮一
1982年	優勝：泉川ピート	1994年	優勝：D・イシイ
1983年	優勝：中嶋常幸	1995年	優勝：倉本昌弘
1984年	優勝：栗原孝	1996年	優勝：飯合肇
1985年	優勝：尾崎健夫	1997年	優勝：藤田寛之

日米大学ゴルフ選手権 (MVPとMVP以外の主な出場選手)

- 1975年 MVP：カーティス・ストレンジ 出場：倉本昌弘、藤木三郎他
1976年 MVP：藤木三郎 出場：倉本昌弘、羽川豊、湯原信光、片岡憲司他
1982年 MVP：ジョン・スローター、ブラッド・ファクソン、ジョディー・ローゼンタール
出場：東聡、金子柱憲、田中泰二郎、キャシー・ベーカー他
1984年 MVP：ウッディ・オースティン 出場：デービス・ラブIII、田中泰二郎他
1985年 MVP：ピーター・パーソンズ、カレン・デービス 出場：川岸良兼、芹沢大介他
1986年 MVP：北川裕規 出場：川岸良兼、伊沢利光他
1988年 MVP：伊沢利光、デニース・フィルブリック 出場：川岸良兼、鈴木亨、丸山茂樹他
1989年 MVP：レックス・クラモト、パット・ハースト、ハブ・ゴーエンIII
出場：丸山茂樹、下向英一他
1990年 MVP：丸山茂樹、パット・ファースト 出場：深堀圭一郎他
1994年 MVP：中野明紀、バド・スティル 出場：片山晋呉、宮本勝昌、横尾要他

日本オープンゴルフ選手権 1977年 優勝：セベ・バレステロス

日本女子アマチュアゴルフ選手権

1983年 優勝：松原寿江 1992年 優勝：芳賀ゆきよ

富士通レディース 1985年 優勝：池淵富子

クイーンシリキットカップアジア太平洋女子招待ゴルフチーム選手権

1995年 団体 優勝：韓国 (Han Hee-Won、Kang Yoo-Yun、Kim Mi-Hyun)
準優勝：日本 (東尾理子、坂上晴美、有藤智香)
個人 優勝：Kim Mi-Hyun (韓国)
準優勝：Kang Yoo-Yun (韓国)
3位：東尾理子 (日本)

クラシエ フィランソロピーLPGAプレイヤーズチャンピオンシップ

2007年 優勝：張娜

カゴメ フィランソロピーLPGAプレイヤーズチャンピオンシップ

2008年 優勝：全美貞

習志野カントリークラブ キング・クイーンコース 概要

【所在地】 〒270-1327 千葉県印西市大森 7

【電話番号】 0476-46-3111

【開場日】 1965年 11月 3日

【コース設計者】 藤田欽哉

【アクセス】 東関東自動車道 千葉北 IC から約 18km。
北総開発鉄道 千葉ニュータウン中央駅から車で約 10分 (送迎バスあり)

【コース】 キングコース パー72 7,001 ヤード
クイーンコース パー72 6,574 ヤード

【TROPHIA GOLF（トロフィア・ゴルフ）について】

「TROPHIA GOLF（トロフィア・ゴルフ）」は、ゴルフを制する喜びを知るプレーヤーのための真のステージとして、プレーヤーのチャレンジング・スピリットを刺激するトーナメントクオリティのコースの戦略性、セッティング、コンディションを提供します。ブランド名の「TROPHIA」は、トロフィーから派生した造語です。シンボルロゴのコンセプトは、トーナメントを彷彿とさせる重厚感と、アスリートの競技で戦うところを予感させるもので、トロフィアのイニシャルTと、勝利の女神である「サモトラケ島のニケ像」とをモチーフとしております。また、ブランドステイトメントである「Master Your Game」は、直訳すると「ゲームを極める／ゲームを征服する」という意味で、「自らの技術やテクニックをストイックに高めていくプレーヤー」の姿勢を表すとともに、高いサービス環境を提供するという私たちの志も表しています。



TROPHIA GOLF（トロフィア・ゴルフ）のシンボルロゴとブランドステイトメント

株式会社アコーディア・ゴルフは、2003年7月19日より新しいブランド戦略に基づくゴルフ場運営を開始しました。当社では、ゴルフを気軽にプレーできるスポーツとしてとらえ、“It’s a new game”をコンセプトに日本における新しいゴルフの在り方を提唱しています。2014年4月30日現在、136のゴルフ場と25のゴルフ練習場を運営（運営受託、コンサルティング契約等含む）しており、熱心なゴルファーの方々はもちろん、これまでゴルフに触れる機会がなかった方々にも魅力を感じていただけるように、ゴルフ総合サービス業として、全く新しいゴルフシーンの創出に努めています。東京証券取引所一部上場。

■本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先■

株式会社アコーディア・ゴルフ 広報

Email: pr@accordiagolf.com Fax: 03-6688-1611

Phone: 庄司 03-6688-1554, 丸毛(まるも) 03-6688-1567

株式会社 ワンフォーワン Phone: 03-5728-0141

Mobile Phone: 飯村 080-2390-9897, 梅田 080-9201-4805